

添付資料 5 バイオ肥料プロジェクトにおける共同ステートメント

バイオ肥料プロジェクトにおける共同ステートメント

1. 政府の迅速な対応として環境に優しい持続可能な農業へのアプローチは、人口増加における食糧安全保障にとって不可欠である。
2. 収量の増収局面において、減化学肥料に繋がるバイオ肥料の急速な利用拡大は、持続可能な農業のための1つの重要な行動である。
3. バイオ肥料の品質は、放射線または高温蒸気で滅菌されたキャリアを用いて製造することによって保証される。
4. バイオ肥料の大量生産の場合、オートクレーブを用いてキャリアを滅菌するよりも、放射線処理を用いる方が効率的であることは明白である。
5. 放射線照射の利点は、潜在的なバイオ肥料メーカーに啓蒙されなければならない。
6. 農業におけるバイオ肥料拡大のための残された問題点；
 - (1) バイオ肥料の国際・地域における品質標準を考案すること。
 - (2) 良い QA/QC と共に、推奨バイオ肥料製造マニュアルを準備すること。
 - (3) 民間部門や準政府組織が、信頼できる QA/QC と共に大規模なバイオ肥料製造工場を設立することを奨励すること。
 - (4) 組織的にバイオ肥料の適正使用の講習や展示園を用いて、バイオ肥料の利点を生産者へ啓蒙すること。
7. できる限り生産者の需要にあった多機能バイオ肥料を含む、新しいバイオ肥料を開発するために、更なる研究開発が必要である。